

令和4年度児童養護施設若草寮事業報告書

- 1 所在地 兵庫県朝来市山東町大内 547-1
- 2 利用定員 30人
- 3 職員定数 29人
- 4 事業開始 昭和31年1月10日

[事業運営の基本]

法人理念の実現を目指すと共に、ユニット化と高機能化に向けて適切な諸計画の策定と実行に努めました。事業計画については、社会的養護の推進と子どもの権利擁護、自立支援、地域支援の視点から具体的取り組みについて検討を図りました。

[施設の処遇理念]

- ① 私たちは子どもの権利を保障します。
- ② 私たちは子どもの成長・発達を支援します。
- ③ 私たちは子どもの自立を支援します。
- ④ 私たちは地域の子育てを支援します。

[処遇の基本方針]

規則正しく心地よい生活と信頼関係を基盤として、児童のひとりひとりが護られ、安心安全で健やかに生活できる環境を整え、児童の自主性を尊重しながら生活スキルの獲得と豊かな人間性及び社会性の養成をはかると共に学校、こども家庭センターその他の関係機関と連携し、個性、能力及び発達段階に応じた指導と援助を行い、児童の福祉を高め健やかな成長を促し、その自立と家族再統合を支援する。

[処遇実績]

1 各月初日在籍児童数

区分/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1・2歳児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年少児	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	6	28
小学生	9	9	9	9	9	9	9	9	9	8	7	7	103
中学生	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	81
高校生	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
その他	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
計	29	29	29	29	29	29	29	29	29	27	26	30	344

2 一時保護・ショートステイ延日数

区分/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
一時保護	23	31	56	39	33		33	60	30	18	82	91	496
ショート						2						9	11

3 月別入退所児童数

区分/月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
入所	幼児												4	4	4
	小学生														
	中学生														
	高校生														
	その他														
退所	幼児														8
	小学生									1	1	1	3		
	中学生									1			1		
	高校生											3	3		
	その他											1	1		

4 生活時間のめやす

平日		休日		備考
起床	06:30	起床	06:30~07:00	概ね適応
朝食	06:10~07:30	朝食	06:50~08:00	概ね適応
登校	06:30~08:20	学習	09:00~	概ね適応
おやつ	10:00~10:30	おやつ	10:00~10:30	概ね適応
昼食	12:00~14:00	昼食	12:00~13:00	概ね適応
下校	14:00~19:00			適応
おやつ	15:00~15:30	おやつ	15:00~15:30	一部児童時間外
学習	15:30~	学習	15:30~	概ね適応
入浴	16:00~21:00	入浴	16:00~21:00	概ね適応
夕食	17:30~19:10	夕食	17:30~19:10	概ね適応
就寝消灯	20:00~23:00	就寝消灯	20:00~23:00	概ね適応
自主学习	21:00~24:00	自主学习	21:00~24:00	概ね適応

5 児童行事

	行事名	場所	参加児童・職員
05月04日(水)	バーベキュー	男子 本部裏グラウンド 女子 若草グラウンド	児童 11・勤務職員 児童 11・勤務職員
05月08日(日)	民生委員花植え	若草寮 玄関前	児童 8・職員 4
07月24日(日)	川遊び	今出親水公園(遠阪)	児童 7・職員 3
07月28日(土)	川遊び	魚ヶ滝(生野)	児童 4・職員 3
08月02日(火)	若草寮納涼会	若草寮	全児童・勤務職員
10月30日(日)	ハロウィン	若草寮	全児童・勤務職員
11月03日(木)	枝豆収穫	三村さん宅畑(金浦)	児童 8・職員 3
11月26日(日)	芋煮会	男子 本部裏グラウンド 女子 若草グラウンド	児童 13・勤務職員 児童 15・勤務職員
12月04日(日)	クリスマス会	ルーテル教会(八鹿)	児童 9・職員 4
12月19日(月)	ドミノピザ受け取り	ドミノピザ豊岡店	児童 5・職員 1
12月23日(金)	若草寮クリスマス会	若草寮食堂	全児童・勤務職員
12月23日(金)	さとう ケーキ寄贈式	本部	児童 6・職員 3
01月01日(日)	初詣	栗鹿神社	児童・職員 1
02月18日(日)	おもちゃ王国招待	東条湖ランド	児童 3・職員 1・実 1
03月05日(日)	おもちゃ王国招待	東条湖ランド	児童 13・職員 3・実 2
03月18日(月)	フラワーアレンジメント	ルーテル教会(八鹿)	児童 7・職員 3
03月19日(日)	春の日帰り旅行	ひらかたパーク	児童 6・職員 2
03月19日(日)	春の日帰り旅行	福知山	児童 2・職員 1
03月20日(木)	卒業記念外食	和田山	児童 2・職員 1
03月26日(木)	映画鑑賞他	福知山	児童 3・職員 1
03月26日(木)	春の日帰り旅行	姫路市立水族館	児童 5・職員 2
03月30日(木)	春の日帰り旅行	姫路セントラルパーク	児童 3・職員 2

その他、毎月避難訓練、児童誕生日会、自立訓練体験の実施。

新型コロナウイルス感染症の流行により集団行事は中止。(数人単位で実施)

6 処遇計画の策定と実施

(1) 自立支援

個別児童について、こども家庭センターの処遇指針、児童、保護者、学校、地域の関係機関の意見を取入れ、アセスメントシート、自立支援計画を策定し、計画の実施と再評価を行い、個別児童の課題達成に努めました。年長児童については自立訓練や性教育を行う会を設けました。

(2) 特別指導

年長児童等について、スポーツや創作活動、お菓子作り等の特別指導を行い、情緒の安定と人間性・社会性の養成を図りました。

(3) 個別対応

個別対応が必要とされる児童に生活場面や創作活動での1対1の対応や個別面接を行い愛着の再構築を図り、適切な支援に努めました。

(4) 心理療法

23人の対象児童にプレイセラピーやカウンセリングなどの心理療法を行い、情緒の安定コミュニケーションやソーシャルスキルの向上、自己解決の意欲や自信の獲得を図るため適切な支援に努めました。また、発達検査等を行い、子どもの特性や効果的な支援について施設内での情報共有を図る事に努めました。

(5) 家庭支援

家庭支援を要する児童とその家庭を対象に相談・助言等を行い、こども家庭センターとの連携を図りながら親子関係の再構築や家庭復帰に向けた支援に努めました。

(6) 里親支援

里親家庭からの相談に応じると共に里親の研修受け入れや里親里子相互の交流・施設児童との交流を図りました。また、入所児童の里親委託についても関係機関と連携し1件行うことが出来ました。季節里親、週末里親などの家庭生活体験も計画通りに実施することが出来ました。また令和6年度開始予定である里親フォスタリング機関についての事前準備を行いました。(リクルート・里親レスパイトケア・オンライン研修については実施しました。)

(7) 児童との懇談会

児童の意見や要望を取り入れ、行事計画を立て、児童の自主的、主体的な活動の機会を増やしました。

(8) 施設機能強化推進事業として、自立促進、地域交流、家庭生活体験、防災対策について計画しましたが、地域交流行事については新型コロナウイルス感染症対策のため中止しました。

(9) 支援結果の概要

- ① 幼児 2名はこども園に通い、元気よく、健やかに生活することができました。こども家庭センターとの連携、保護者との信頼関係の構築を図りつつ適切な対応に努めました。
- ② 小学生の多くは、施設、学校、その他の社会生活に適応し、明るく、元気よく、生活することができましたが、学習の遅れている児童も多く、特別支援学級入級や施設での学習指導のあり方を検討し、個々の子どもの力に応じた適切な学習指導に努めました。また、発達の遅れや偏りの大きな子どもについては医療機関に受診するなど専門家の意見を求めて効果的な支援、環境設定に努めました。
- ③ 中学生は、部活動に励む児童が多く、意欲的に学校生活を送ることができました。また、学力の向上を図るため通塾をする子どももおり、子どもの希望に応じ、支援に努めました。中学校卒業児童1名は希望する高校に進学することができました。

④ 高校生は、資格取得やアルバイトなどの就労体験を通して自己の適性を理解し、将来の進路について見通しを持てるよう支援を行いました。内2名については学校・施設生活において不適応をおこし個別対応に注力しました。高校卒業の3名について2名は就職、1名は専門学校進学、家庭復帰とそれぞれの希望する進路について実現することができました。その他、短期大学生1名は措置延長。就職や自立に不安がある児童1名については措置延長し自立に結びつけることが出来ました。

⑤特別な支援の必要な児童16名(内看取児童1名)

⑥通院児童 32名 延267人

⑦予防接種 コロナ3名 インフルエンザ22名 日本脳炎5名 麻疹・風疹2名 二種2名

⑧健康診断 春29名 秋29名

[運営管理]

1 人事・労務

① 職種別職員数

職 種	施設長	児・保	心理士	事務員	栄養士	調理員	非常勤	嘱託医	計
年度初	1	16	1	1	1	3	5	1	29
年度終	1	16	1	1	1	3	5	1	29

*年度末 指導員の中に指導員補助1名含む

② 職員採用

月 日	職 種	福祉施設経歴等
04月01日	宿直管理員	有

③ 職員異動・変更

月 日	職 種	異動状況
04月01日	指導員	睦の家より異動
04月01日	保育士	睦の家へ異動
04月01日	栄養士兼指導員	睦の家へ異動

④ 職員の退職

月 日	職 種
03月31日	調理員

2 協定締結及び届出

36協定 (4月1日締結令和4年3月29日届出)

3 健康診断等

(1)職員 入社時健診 6月 1名

定期健診 春・夏 21名 秋・冬 25人 インフルエンザ予防接種 18名

ノロウイルス検査3回 延15人 腸内細菌培養検査6回 延81人

4 消火、避難訓練 各月年12回

5 監査等

(1) 行政指導監査 10月25日

(2) 内部監査 監事監査 5月21日 監事2人

(3) 消防査察 南但消防本部 3月8日

(4) 第三者評価 年度末自己評価

(5) 安全点検 建物・設備・遊具等自主点検／毎月

6 会議

(1) 施設が開催した内部の主要会議

① 職員会議

② 職員ミーティング

③ 給食会議

④ 児童と職員の会議

⑤ 処遇検討会議(自立支援計画策定会議を含む)

⑥ 実習生と職員との反省会議

⑦ 行事計画会議

⑧ 里親フォスタリング会議

(2) 関係機関等開催の外部会議

県養連協議員会議、児童福祉施設関係機関会議、職員幹事会議、行事实行委員会会議、
栄養士会議、小中育友会議、集団給食施設会議、兵庫県児童課・こども家庭センターとの
会議、小学校・中学校・教育委員会との会議、自治振興会の会議、処遇関係者・機関との
会議、家庭復帰評価委員会、要保護児童対策地域協議会議

里親支援部会会議、学校評議員会議

7 研修

(1) 職員外部研修

施設長研修、中堅職員研修、新任研修、家庭支援研修、児童虐待対応研修、南但給食施
設協議会研修、キャリアアップ研修、里親研修会、フォスタリング機関職員研修、
外部スーパーバイズ *コロナ禍の為オンライン研修あり

(2) 職員内部研修

事業計画・予算研修、自立支援計画実施研修、施設内虐待防止研修、
処遇技術研修、栄養・給食研修、感染症対策危機管理研修、法令・諸規定・協定研修、
グリーフケア研修

8 苦情や要望に対する対応

口頭及び意見箱に寄せられた内容について、以下の通り対応した。

① 保護者より職員への対応への苦情

対応した職員への聞き取りを行い状況確認。保護者に対応職員より対応についての謝罪。
再度、丁寧な説明を行い納得していただく。

② 23 時以降もゲームをしたい。スマホを持ちたい

就寝時間が 23 時であり、十分な睡眠時間の確保、スマホ依存防止のため現状利用とすることの説明を行う。

③携帯電話の使用時間を決めず自由にに使わせてほしい

若草寮は高校生になり誰もが携帯電話を持てるように、施設が契約することとしている。
施設の中で決めたルールに沿って健全な生活の中で使用して欲しいことを説明を行う。

④遠くに遊びに行きたい

3 月に遊園地や水族館など少人数での外出を行った

【施設整備等】

1 建物・設備の整備

Wi-Fi 環境整備	216,040 円	7 月
消火器	128,700 円	12 月
食堂・学習交流室等カーテン交換	702,350 円	3 月
児童居室・スタッフルーム等畳替え	194,425 円	3 月
応接室・事務所ブラインド	188,980 円	3 月

2 1を除く器具及び備品購入、構築物整備

フォスタリング web 会議用機材	281,710 円	10 月
LAN ディスク	226,600 円	12 月

3 業務委託

防虫防鼠駆除管理委託	99,000 円	年 2 回
消防用設備等点検整備委託	132,000 円	各年 2 回
電気工作物保安管理業務委託	230,604 円	年 2 回
一般廃棄処理委託	151,030 円	毎週 2 回
グリストラップ清掃委託	87,834 円	年 4 回

【寄付金・寄付物品、助成金】

1 寄付金

10 万円以上 2 件

その他 3 件 331,000 円

2 物品寄付

71 件 204,650 円 寄付金計 535,650 円

3 助成金

0 件

【地域との交流・連携】

1 実習生・ボランティアとの交流と連携

豊岡短大・湊川短大・園田短大・元町こども専・神戸医療未来大・神戸女子大 12 名 110 日間

2 里親研修の受入 6組 12日間

3 ボランティアとの交流・連携

山東町民生委員母子部会との交流、花植え

フィリップモリスジャパン、除草作業

4 学校・地域社会を通じての交流と連携

(1) こども園、小学校、中学校、高校及び各学校育友会との交流・連携

(2) 地域の学童生徒の保護者家庭との交流・連携

(3) 子育て学習センターとの交流・連携

5 関係機関・各種団体との連携

(1) 県児童課等関係部局、こども家庭センター、健康福祉事務所、教育・保健・医療機関

(2) 市役所、警察署、消防署、家裁、職安、労基署、社会保険、その他の官公庁

(3) 民生委員、虐待防止ネット、県・近畿・全国の児童養護施設協議会

(4) 子どもの権利擁護委員会、第三者委員、運営適正化委員会

(5) 社会福祉協議会・共同募金会、児童福祉・社会福祉財団

(6) 但馬里親会、要保護児童対策協議会(但馬、丹波篠山各市町)

(7) 奨学金等支援団体

6 地域の子育て相談事業・支援事業

(1) 一時保護

(2) ショートステイ事業・里親レスパイトケア事業